

第六地域コミュニティ計画

第六

人も地域も文化も

つながりひろがる楽しい第六

校庭に「六」の人文字ができました！

目次

I はじめに

1	あいさつ	1
2	第六地域コミュニティ計画	2
3	計画策定の仲間たち	3
4	第六地域について	4
5	第六地域のお宝発見	6
6	アンケートから見える第六地域	8

II 計画本編

1	将来像と基本目標	10
2	概要	12
3	取組内容	
i	防災区民運動会	14
ii	筆山ふるさとまつり	15
iii	多世代いきいき交流の集い	16
iv	地域の清掃	17
v	もちつき体験イベント	18
vi	交通安全指導	19

III 資料編

1	コミュニティ計画について	20
2	計画策定までのあゆみ	24
3	アンケート調査結果	26

本計画では第六小学校区を「第六地域」と表記しています。

I あいさつ



「さあ、始めよう！」

第六ふれあいネットワークの会 会長 大家 賢三

第六地域は高知市の中心部に位置し、官公庁にも近く交通の利便性や鏡川に近い自然環境などにより、とても住みやすい地域となっています。

この計画は、そこで活動する団体で構成される地域内連携協議会としての「第六ふれあいネットワークの会」が中心となり、6つの取組を推進していくものです。

策定にあたっては、3年あまりで全8回の話し合いを重ね、アンケートにより地域の方々や第六小学校の児童・保護者・教職員の皆さんの意見も踏まえて作り上げました。

話し合いは堅苦しいものではなく、和気あいあいとした雰囲気の中で進められ、時には会の後に“猪鍋の会”“鰹のタタキの会”など話し合いの〈延長戦〉も行われ、美味しく楽しい会の中で意見が積み上げられました。

現在、多くの地域に見られるように、少子高齢化や地域内のコミュニケーション不足など、まちづくり・地域づくりを推進する力が減ってきていることは否めないと思います。

何といても《まちづくり》は《人》であることは間違いありません。この計画により人と人が「つながる」ことを通じて、第六地域の魅力をさらにアップし、結束力の増進を図ることができるのではないかと期待しています。

第六地域コミュニティ計画が完成したことは大きな喜びですが、何といても本番はこれからです。地域の皆さまとともに、これまでどおり無理せず楽しく計画を推進していきたいと思っています。

合い言葉は「さあ、始めよう！」

皆さまのご支援・ご協力を心よりお願い申し上げます。

なお、この計画はコロナ禍のために一年遅れの策定となりましたが、その間話し合いに参加してくれた地域の皆さま、第六小の皆さま、何より粘り強くサポートしてくれた高知市地域コミュニティ推進課の皆さまに心より感謝申し上げます。



「第1期第六地域コミュニティ計画」の策定にあたって

高知市長 桑名 龍吾

このたび、市民と行政の協働により「人も地域も文化も つながりひろがる楽しい第六」を将来像とした「第1期第六地域コミュニティ計画（以下、「第1期計画」）」を策定いたしました。策定にあたり、ご協力いただきました皆様に心から感謝申し上げます。

本市では、地域内連携協議会がその活動に計画性と実行性を持ち、将来にわたって持続的なまちづくりを行っていくための指針として、「コミュニティ計画」の策定を推進しております。

第六地域においては、第六ふれあいネットワークの会が中心となり、第1期計画の策定に取り組んでいただきました。

第1期計画の策定にあたっては、令和2年から始動されており、新型コロナウイルス感染症の流行と重なり地域活動が停滞状況にあるなか、住民の皆様の意見を反映するための全4回のアンケート調査をはじめ、防災区民運動会においては計画会議において発案された新しい取組内容を試行されるなど、自分たちのまちを自分たちで良くしていくための取組を進めてこられました。

第1期計画では、楽しみながら防災について学ぶ取組や多世代交流ができる居場所づくりの検討、地域の清掃を通じた危険箇所の把握、日本の伝統文化を継承する活動など多岐にわたる取組が盛り込まれています。また、近年の地域住民同士のつながりの希薄化を解消すべく、昔から第六地域にお住まいの方と新しくマンションなどに転入された方との交流を図る方法についても検討していくことが謳われており、第六地域における活動計画として役割を果たすものとなっています。

本市といたしましても、本庁舎やたかじょう庁舎などが第六地域に位置しており、日頃から多くの職員がお世話になっております。第1期計画の実現に向けて、地域の皆様の声をしっかりと心に受けとめて、皆様とともに力を合わせて取り組んでまいります。

第六地域の皆様におかれましては、本計画をご覧いただき、多くの方が第六地域のまちづくり活動にご参加いただきますよう、心からお願い申し上げます。

2 第1期第六地域コミュニティ計画

第六地域コミュニティ計画 について

本計画は、第六地域の魅力や課題、目指す将来像に向けた取組事業等を掲載した計画です。自分たちのまちを自分たちで良くしていくために何ができるのか、全8回の計画会議を重ね、本計画が策定されました。

策定にあたっては、コロナ禍の影響により一定期間、会議が中止・延期を余儀なくされましたが、これまでの会議を通して出た意見やアイデアをもとに地域の“想い”がこもった計画を完成させることができました。

本計画を第六地域における今後5年間のまちづくりの指針として、第六ふれあいネットワークの会を中心に、地域が一丸となって取り組んでいきます!!



コミュニティ計画 とは

- (1) 計画期間は「おおむね5年間」で策定・推進
- (2) 策定・推進の主体は「第六ふれあいネットワークの会」
- (3) 掲載事業は「住民主体で取り組めるソフト事業」

第六ふれあいネットワークの会

第六ふれあいネットワークの会は、2016年(平成28年)5月20日に地域内連携協議会として設立されました。第六小学校区を活動範囲とし、地域内で活動する個人・団体等がゆるやかにつながり、地域の現状や課題を共有するとともに、課題解決に向けて地域内でお互いに連携・協力していくための、「地域連携のプラットフォーム(基盤)」となる組織です。組織図はP.23をご覧ください!

活動の様子



3 計画策定の仲間たち

計画策定アドバイザー

コミュニティ計画会議のアドバイザーとして、参加者の意見の引き出しや、取組に対するアドバイス等をしていただきました！

ざっくばらんに意見交換ができ、楽しい会議となりました♪



はたけなか ともこ
島中智子さん

智子さんからメッセージ

「当たり前」なことも、ちょっと目線を変えて工夫してみたら「楽しくなる♪」を共有できたのではないのでしょうか。アイデアは実現してこそ価値がある!! 皆さんの力の良さが今後の活動に活かされますように。

計画策定メンバー

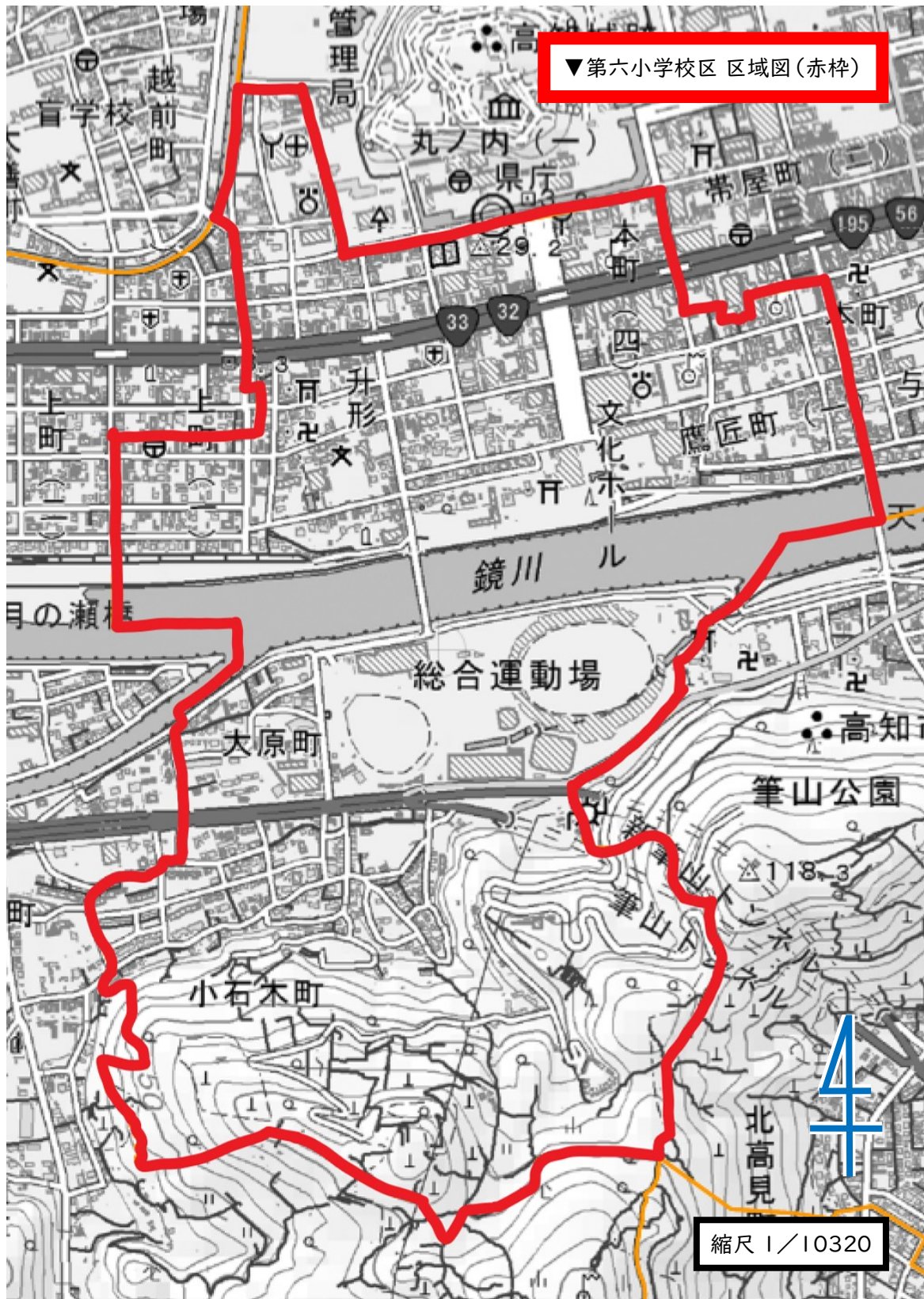


ここに掲載されている方以外にもたくさんの方々に参加いただきました♪

4 第六地域について

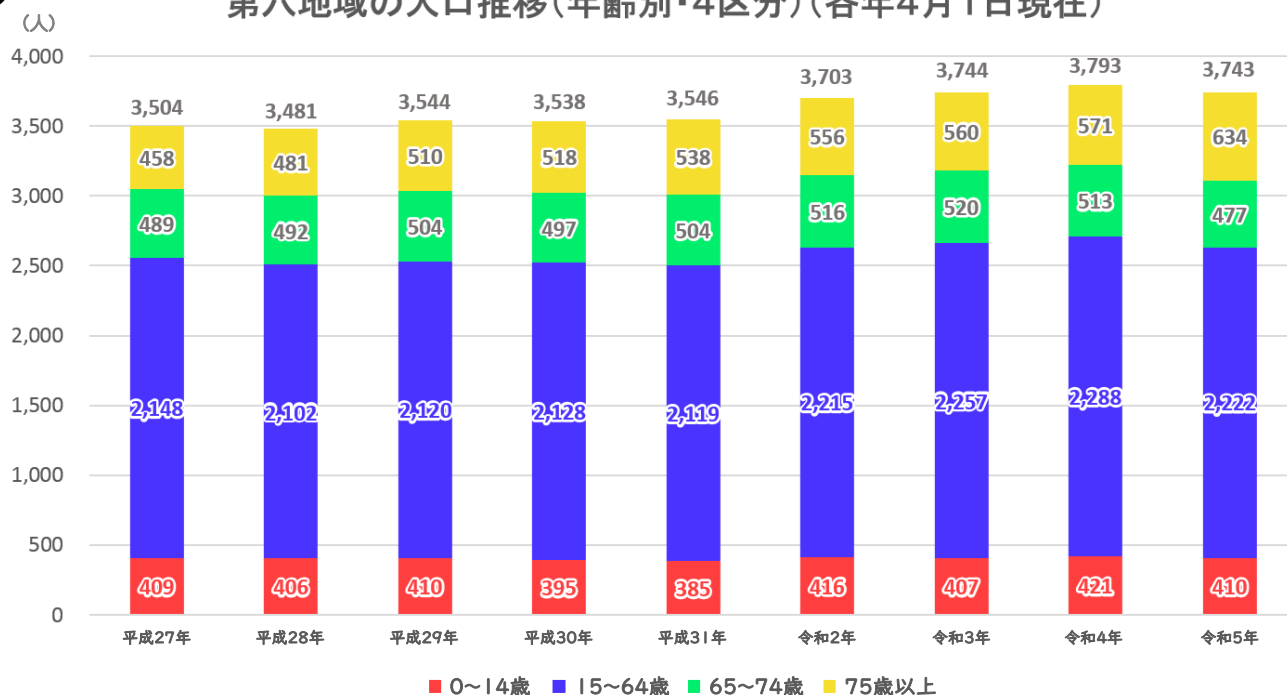
第六地域は、高知市の中央部に位置しており、上街、高知街、潮江の3つの大街にまたがっています。第六という名前は、高知市で6番目に小学校ができたことに由来しています。

高知城の城下町として栄えており、高知県庁西庁舎や高知市役所といった官公庁をはじめ、高知市総合運動場や県民文化ホールといった文化施設、ホテルやオフィスビルといった商業施設が揃い、路面電車やバスが多く走っているため利便性も高く、都市の中核機能を備えた地域となっています。一方、鏡川が流れており、都市と自然がほどよく調和した地域となっています。



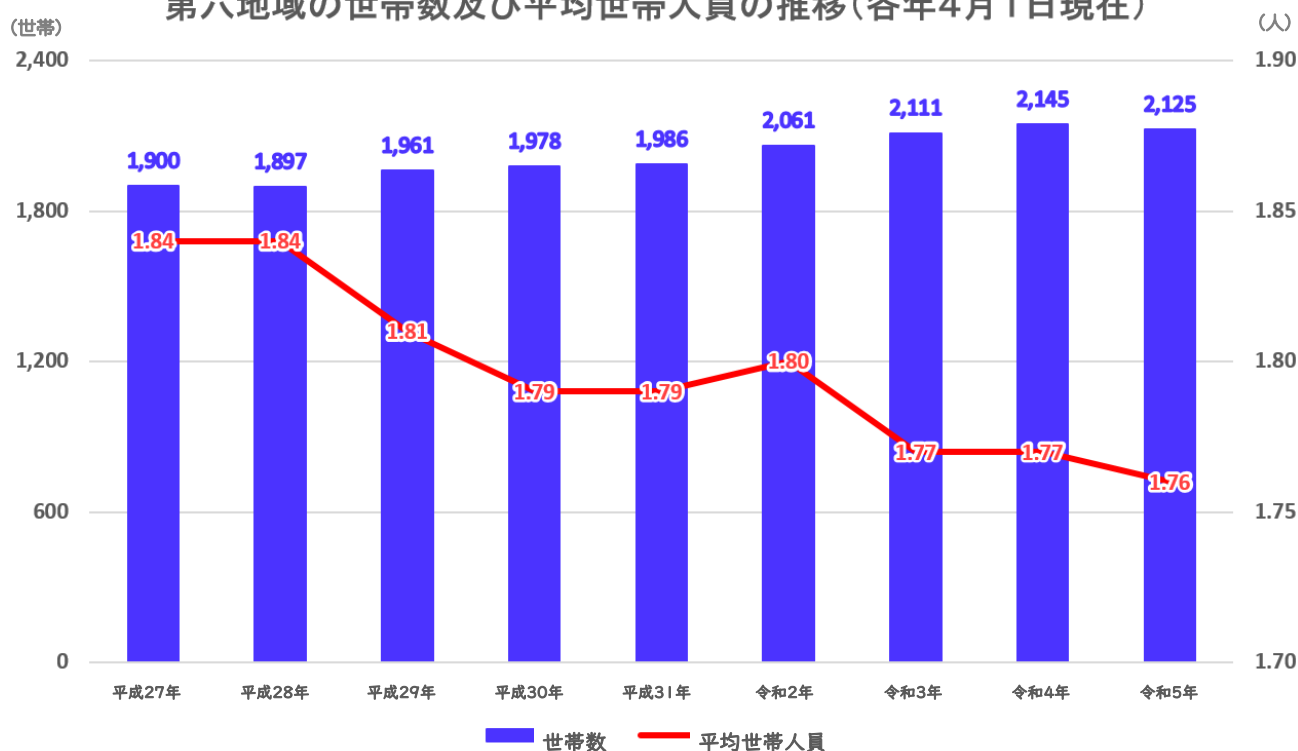
第六地域の現況

第六地域の人口推移(年齢別・4区分)(各年4月1日現在)



人口は増加傾向にあり、分譲マンション等への転入者の増加による影響等が考えられます。年代別に分けると、75歳以上の割合が高くなっています。また、第六地域は、高知市の中心地であり、官公庁やオフィスビル、商業施設等が建ち並ぶため、昼間人口が多いといった特徴があります。

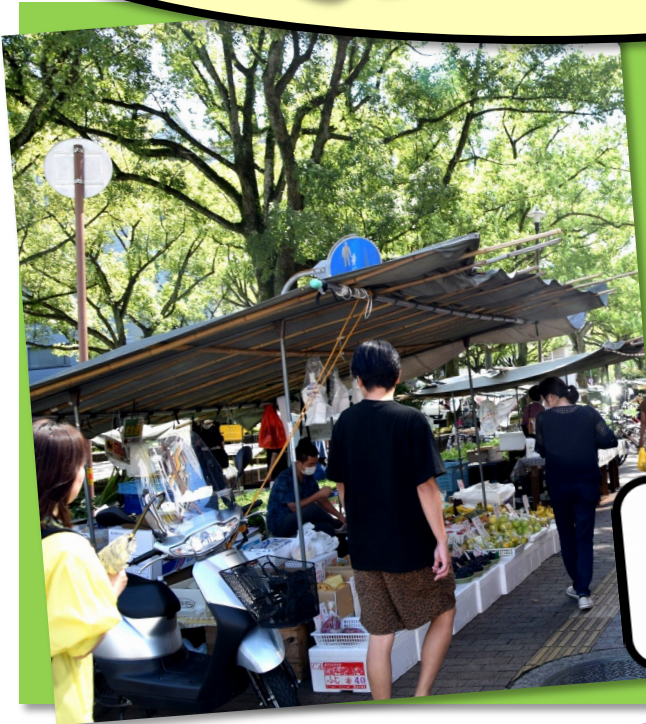
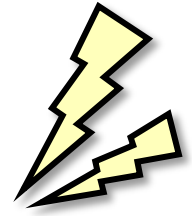
第六地域の世帯数及び平均世帯人員の推移(各年4月1日現在)



世帯数は増加傾向にあります。一方、平均世帯人員(1世帯あたりの人数)は減少傾向にあることから、単身世帯が増加していると考えられます。

第六地域の

お宝発見



県庁や市役所等のオフィスビルが建ち並ぶ好立地であることから日曜市に次いで人気が高く、手軽な昼食や食材等を買う人の姿が多く見られます♪

木曜市



升形商店街

南北100メートルに飲食店や八百屋、精肉店等が並ぶ約100年以上の歴史を持つ地域密着型の商店街です。夏のよさこい祭りでは「升形地域競演場」として踊り子と観客で大変賑わいます♪

県民文化ホール



鏡川



5 第六地域のお宝発見

出雲大社 土佐分祠

1882年(明治15年)に創建され、現在の社殿は1932年(昭和7年)に造営されています。以来140年間、第六地域の神社として親しまれ、近年は子どものための民具館を造設し、子どもたちの学習の場ともなっています♪



山内神社



総合運動場



高知市中心部から近く、アクセス良好な総合スポーツ施設です。野球場、補助グラウンド、多目的ドーム、テニスコート、相撲場、陸上競技場、自転車競技場、選手宿泊棟、スケートボード場、総合体育館等があります!!



6 アンケートから見える第六地域

第1期第六地域コミュニティ計画の策定を進めるにあたり、地域にお住まいの皆さんの“声”を幅広く聞くことを目的に、対象の異なる計4回のアンケート調査を行いました。アンケートの調査結果は、地域の目指す将来像や取組内容等、本計画に大きく反映されています。実施した4つのアンケートについては以下のとおりです。P.26にアンケートについて詳しく掲載されていますのでご覧ください！

調査期間：2020年（令和2年）4月10日～5月15日

全世帯アンケート
回答数(人)
468 / 2,061

調査期間：2020年度（令和2年度）

子どもアンケート
回答数(人)
109 / 126
3年生～6年生

調査期間：2021年（令和3年）1月29日～2月26日

マンション住民
アンケート
回答数(人)
146 / 774

調査期間：2020年度（令和2年度）

第六小学校保護者アンケート

Q 第六地域が / どんなまちになってほしいですか？

1位

きれいなまち

2位

つながりのあるまち

3位

あいさつのできるまち

4位

助け合いのあるまち

5位

安全・安心に暮らせるまち

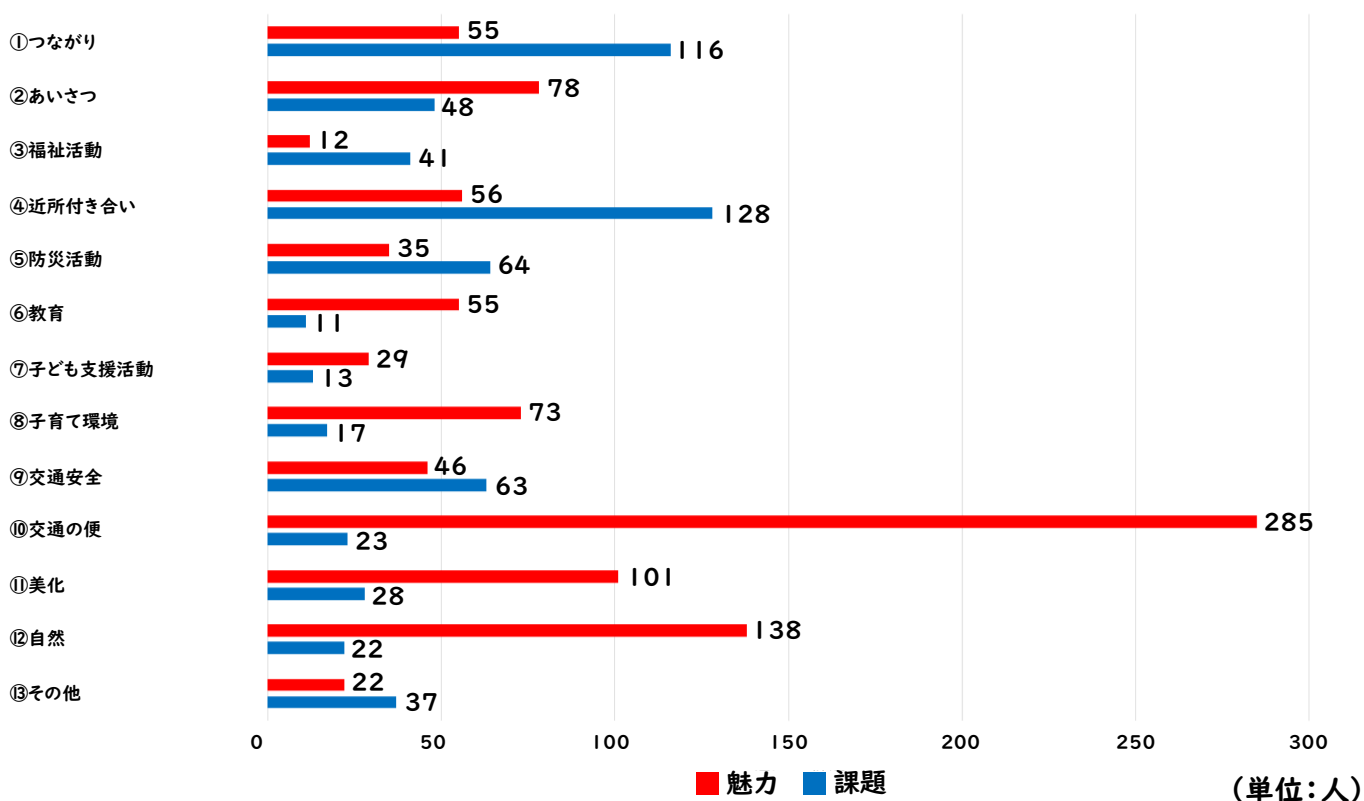
全世帯アンケートと子どもアンケートの「第六地域がどんなまちになってほしいですか」という問いに対して、このような結果が得られました。最も多かった意見は「きれいなまち」で、続いて「つながりのあるまち」、「あいさつのできるまち」となりました！！



Q 第六地域の 魅力と課題はなんだと思いますか？

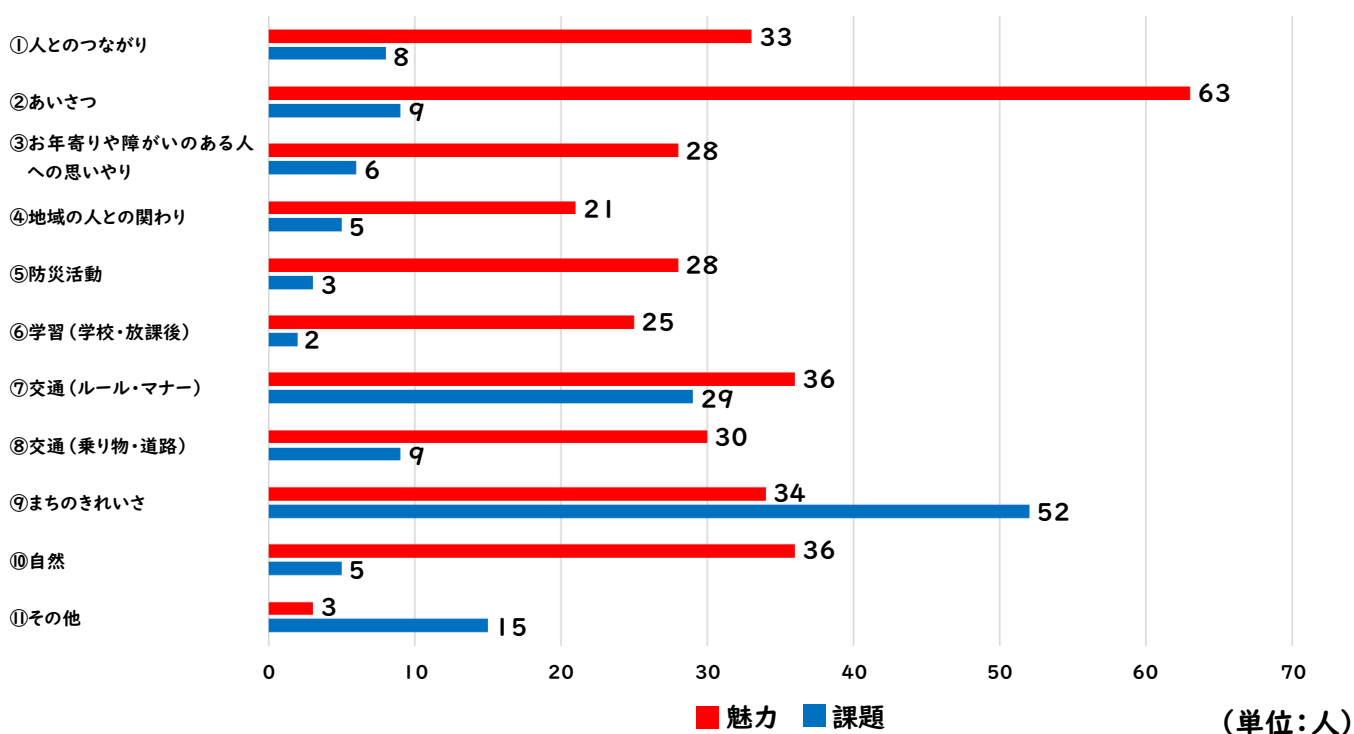
全世帯アンケートから見える魅力と課題

総数 468人
複数選択可



子どもアンケートから見える魅力と課題

総数 109人
複数選択可



I 将来像と基本目標

防災

防災区民運動会

楽しく学ぶ安全・安心
つながる第六

筆山ふるさ

みんな
ふれあうふ

将来

人も地域
つながり

楽しい

基本目標

自然美化

地域の清掃

自然豊かな地域を未来へ

もちつき

おもちつき

のびのび

(ペタンク)

子ども





にぎわい

福祉

さとまつり

あが笑顔で
ふるさとづくり

多世代いきいき
交流の集い

世代を超えてみんなあが
つながる 居場所づくり

来像

も文化も
ひろがる
第六

安全・安心

交通安全指導

みんなあが安全・安心に
暮らせる住みよいまち

き体験

イベント

力合わせて

び子育て

(ペタン)

2 概要

大分類	基本目標	事業	取組事業(2024～2028年度)	掲載ページ
防災	楽しく学ぶ安全・安心 つながる第六	防災区民運動会	<ul style="list-style-type: none"> ★お年寄りも参加できるような競技を実施 ★子どもたちによる競技内容の考案 ★小学生の防災学習の発表の場の提供 ★全員参加型の競技を実施 ★マンションにお住まいの方の参加者を増やす取組の検討 	P.14
にぎわい	みんなあが笑顔で ふれあうふるさとづくり	筆山ふるさとまつり	<ul style="list-style-type: none"> ★第六地域全体への周知方法を検討 ★商品企画・スポンサー集め ★スタッフへの小学生の参画 ★作品展示や太鼓チーム等の協力者を募集 ★自由参加型のよさこいを実施 	P.15
福祉	世代を超えてみんなあが つながる 居場所づくり	多世代いきいき 交流の集い	<ul style="list-style-type: none"> ★作品等の発表の場等を設ける ★スポーツを通じた多世代交流事業を実施 ★多世代の居場所づくりや交流の場づくりの検討 ★子ども食堂の開催に向けた検討 ★高齢者の困りごとに対応する仕組みの検討 ★第六ふれあいネットワークの会に福祉関係者の連携の場を設ける 	P.16
自然美化	自然豊かな地域を未来へ	地域の清掃	<ul style="list-style-type: none"> ★イベントに合わせて清掃活動を実施 ★地域の美化意識向上や校区の危険箇所の把握 ★公園の清掃を順に実施 ★固定の清掃日の設定・ごみの分量や増減等を広報 ★第六地域の事業所等に協力を依頼 	P.17
子ども	もちつき力合わせて のびのび子育て (ペッタンペッタン)	もちつき体験 イベント	<ul style="list-style-type: none"> ★民具見学会での実施 ★地域のイベント開催時に併せて実施 ★地域の敬老行事に合わせて実施 ★昔の遊び体験の実施 →駄菓子屋も併設 ★協力者を募集し「もちつきクラブ」の立ち上げの検討 	P.18
安全・ 安心	みんなあが安全・安心に 暮らせる住みよいまち	交通安全指導	<ul style="list-style-type: none"> ★各イベント等で交通安全啓発活動を実施 ★交通安全指導員の確保に向けての検討 ★自転車無灯火指導・交通安全教室の継続 ★事故多発箇所の改善要望 	P.19

第六地域はPDCAサイクルを徹底します!!

第1期第六地域コミュニティ計画は、2024年度(令和6年度)から2028年度(令和10年度)までの5年間に計画期間としています。計画を推進する際は、PDCAサイクルに基づき、進捗状況を確認し改善を重ねていくことで「人も地域も文化もつながりひろがる楽しい第六」を目指します!!

P **計画**
Plan

現状を踏まえ、年度ごとの
事業計画や目標を設定!!

D **実行**
Do

事業計画や目標に
沿って事業を実施!

A **改善**
Action

ふりかえり結果を
次年度の取組に反映!

C **評価**
Check

事業実施後、良かった点や
課題等をふりかえり!



3 取組内容

防災

楽しく学ぶ安全・安心つながる第六

i

防災区民運動会

取組に対する思い

毎年10月に開催している地区民運動会は、近年、地域住民の高齢化等により、地区対抗による“競う運動会”ができなくなっていました。しかし、私たちはそんな課題を逆手にとり、地域住民が競うのではなく人と人の“つながり”を大事にする運動会へと形を変えて実施しています。

また、津波浸水区域である第六地域は、防災に関する課題も抱えています。運動会を楽しむことはもちろんですが、防災を学ぶ場となれば一石二鳥です。そんな思いから防災運動会が誕生しました!!

運動会を楽しみながら防災意識の向上にもつながる。そんなイベントとなるよう、以下の内容を盛り込みながら防災運動会を開催していきます。

取組内容

- ★お年寄りも参加できるような競技を実施する
- ★競技内容を子どもたちにも考案してもらう
- ★小学生の防災学習の発表の場を設ける
- ★参加者全員を巻き込んだ競技を実施(人文字等)する
- ★マンションにお住まいの方の参加者を増やす取組を検討する

行政からのサポート情報

防災啓発に係る支援

単位自主防災組織及び自主防災連合会が実施する訓練等の防災活動に対し、費用の補助や市職員による活動のサポート等を行っています。

防災意識向上のため、市職員が講師となり、学校や企業、町内会等地域住民に向けた防災講習等を行っています。

【地域防災推進課 088-823-9040】

高知市公式LINEアカウントに、地域内への行事等の情報発信を行うための環境整備を行います。

【広聴広報課 088-823-9446】

高知市もいっしょに頑張ります!!



地域防災推進課

井戸田和美

にぎ
わい

みんなあが笑顔でふれあうふるさとづくり

ii 筆山ふるさとまつり

取組に対する思い

以前までは600人程度の参加者に恵まれていた筆山ふるさとまつりですが、コロナ禍の影響により中止が続き、地域住民が集まる場が失われていました。

2023年は4年ぶりに開催することができ、小石木公園グラウンドに以前のような“にぎわい”が戻ってきました。来場者の笑顔、久しぶりの再会や同窓会のような場面、これがお祭りの醍醐味であると私たちは考えます。

筆山ふるさとまつりが今後さらにグレードアップされ、地域住民がつながり合え、ふるさとを尊く想う、そんなおまつりになるよう以下の内容で取り組んでいきます!!

取組
内容

- ★ 第六地域全体への周知方法を検討する
- ★ 商品企画やスポンサーを集める
- ★ スタッフ(売り子や催し物等)として小学生に関わってもらう
- ★ 作品展示や太鼓チーム等呼び、協力者を集める
- ★ 自由参加型のよさこいを実施する

行政からの
サポート
情報

市民会館で行われる地域行事への支援

市民会館を作品展示スペース等として利用できるように貸館を行っています。

潮江・小石木市民会館で配布している「館だより」にイベント情報を掲載できます。

【人権同和・男女共同参画課 088-823-9449】

高知市公式LINEアカウントに、地域内への行事等の情報発信を行うための環境整備を行います。

【広聴広報課 088-823-9446】



iii 多世代いきいき交流の集い

取組に対する思い

例年、民生委員が中心となり高知街を対象とした敬老会を開催しています。落語会や幼稚園児の遊戯会、食事会等を行っており第六地域でも大きなイベントとされています。しかし、計画会議をとおして地域の様々な事業を見直すなかで、第六地域独自の福祉事業が少ないことに気が付きました。そこでさっそく取り組んでみようとしたのが…多世代いきいき交流の集い事業です。

高齢化が急速に進むなか、地域の現状や課題等を踏まえ、福祉的な観点から行うまちづくりですが、高齢者だけでなく世代を超えてみんなあがつながら第六地域を目指し、以下のとおり新たに取り組んでいきます!!

取組内容

- ★ 写真や俳句・絵画等の発表の場等を設ける
- ★ 百歳体操チームと子どもたちでモルック・ボッチャ等をとおし多世代交流を図る
- ★ 認知症カフェや多世代の居場所づくり、高齢者と子どもの交流の場づくりの検討する
- ★ 子ども食堂の開催に向けて検討する
- ★ ボランティアチームを組織し、高齢者の困りごとに対応する仕組みを検討する
- ★ 第六ふれあいネットワークの会に地域包括支援センター・高知市社会福祉協議会・高齢者施設・病院の担当者と連携の場を設ける

行政からのサポート情報

高齢者の生きがいづくりや困りごとに係る支援

高齢者の社会参加や活動の活性化を図る事業等を実施する団体に助成支援を行います。

高齢者の生きがいとなりえるスポーツ・作品の発表の場の提供等を行っています。

【高知県社会福祉協議会 いきいきライフ推進課 088-844-9054】

既存の制度やサービスでは対応しきれない生活上のちょっとした困りごとを無償で手伝える「生活支援ボランティア」への登録や相談者と活動者の調整等を行います。

【高知市社会福祉協議会 地域協働課 088-823-9570】

やるぞ~!!



高知市社会福祉協議会
小笠原由香

自然
美化

自然豊かな地域を未来へ

iv

地域の清掃

取組に対する思い

第六地域は高知市の中心に位置し、多くの人々が訪れる場所であるため、人の目に触れる機会がたくさんあります。まちの景観を整え、維持していくことは第六地域のみならず、高知市の活性化の一助にもなると考えます。

「自分たちのまちを自分たちの手できれいにする」。それは地域への愛着を育み、地域を見る、そして知る機会にもつながります。そして、そんな経験を第六地域の子どもたちを中心に感じていただければと取組内容を検討しました。

地域住民が心地よく暮らせるのはもちろんのこと、地域外からお越しの皆さんにも良い気持ちで過ごしていただけるよう、以下の内容に取り組んでいきます!!

取組
内容

- ★ 龍馬マラソンやよさこい等、県外客が訪れるイベントに合わせて実施する
- ★ ごみ拾い活動を行い、美化意識向上や校区の危険箇所の把握に努める
- ★ 校区内の公園の清掃を順に実施する
- ★ 固定の清掃日を設定し、ごみの分量や増減等を広報していく
- ★ 第六地域の事業所等に協力を依頼する

行政からの
サポート
情報

環境美化活動に係る支援

地域が一体となって行う清掃活動等について、ごみ袋の提供、火ばさみの貸与等を行っています。

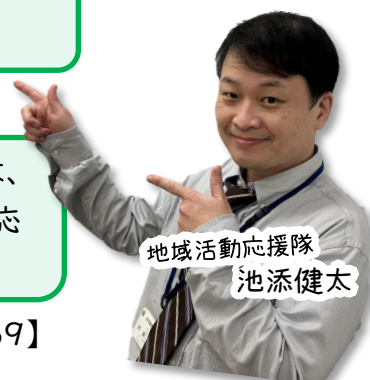
【地域コミュニティ推進課 088-823-9080】

地域が一体となって行う清掃活動については、事前に登録していただくことで、ごみ収集を行っています。

【環境業務課 088-856-5374】

公園愛護会が行う公園の草刈りで出た草については、回収作業を行っています。また、施設整備等の要望対応や老朽化した公園施設の整備等を行っています。

【みどり課 088-823-9469】



地域活動応援隊
池添健太

子ども おもちつき力合わせてのびのび子育て(ペタンペタン)

V もちつき体験イベント

取組に対する思い

いまや郷愁となってしまった「もちつき」という言葉ですが、私たちの地域ではこれまでに第六小学校の新1年生の入学式やPTA行事のバザー、出雲大社土佐分祠での民具見学会の際等に開催してきた実績があります。

餅をつくことは、餅の温もり、柔らかさ、食感を知り、楽しく日本の伝統を学ぶ機会でもあり、子どもたちにとっては貴重な経験となります。

この計画では、さまざまな機会に付随して可能な範囲で「もちつき」を実施し、楽しさの中で日本の生活習慣を学ぶとともに、子どもから高齢者まで交流できる機会につなげていけるよう、以下の内容に取り組んでいきます。

取組内容

- ★ 学年行事として行う民具見学会で実施(出雲大社土佐分祠にて)する
- ★ 地域のイベント(バザー等)開催時に併せて実施する
- ★ 地域の敬老行事に合わせて実施する
- ★ 昔の遊び(コマ回し・羽子板・メンコ・鏡川での凧揚げ等)体験を実施し、併せて駄菓子屋も併設する
- ★ 将来的に拡大するようであれば協力者を募集し「もちつきクラブ」の立ち上げを検討する

行政からのサポート情報

地域行事への支援

地域が築き上げてきた住民同士の助け合い・支え合い活動がより継続・発展していくため、地域内連携協議会に対し、財政的支援及び人的支援を行っています。

地域コミュニティ推進課ホームページにおいて、地域イベントの情報を掲載し、地域行事の広報支援を行います。

【地域コミュニティ推進課 088-823-9080】



安全
安心

みんなあが安全・安心に暮らせる住みよいまち

vi | 交通安全指導

取組に対する思い

高知市の中心地である第六地域は、東西に路面電車が走っており、また、市役所等の官公庁や商店街等、多くの社会資源が存在します。

そのため、高知市の東西南北、多方面から人が集まるため交通量が大変多く、事故が多発している箇所が複数見受けられます。

そんな、地域内外を問わず、誰もが行き交う第六地域が安心・安全なまちとなるよう、私たちは以下の内容に取り組んでいきます!!

取組
内容

- ★ 各イベント等でブースや時間を設け、交通安全の啓発活動を実施する
- ★ 交通安全指導員の確保に向けて検討する
- ★ 自転車無灯火指導・交通安全教室を継続する
- ★ 関係機関に事故多発箇所の改善（進入禁止や一方通行等）を要望する

行政からの
サポート
情報

交通安全意識啓発の推進について

地域の行事やイベントに参加し、交通安全に関するクイズやパネル展示、啓発物品の配布を通じ、交通安全意識を高めてもらうための活動を行っています。

専任の交通安全教育指導員を中心に、警察、各校区の地域ボランティアの方の協力のもと、保育園・幼稚園・学校等で交通安全教室を実施しています。

【くらし・交通安全課 088-823-9487】

第六地域における事故多発箇所の対策に係る支援

重大事故等の発生場所については、その対策を高知警察署、高知南警察署、道路管理者とともに検討していきます。

【高知県警察本部 交通企画課 088-826-0110】



地域活動応援隊
鶴見まゆ

Ⅲ 資料編

Ⅰ コミュニティ計画について

これまでの取組経過

高知市は、1991年度（平成3年度）策定の「高知市総合計画1990」において、総合計画と相互に補完・連携する各地区の居住地域（コミュニティ）ごとのまちづくり計画を『コミュニティ計画』と位置づけ、市民と行政のパートナーシップのもと1993年度（平成5年度）から各地区において策定及び推進に取り組んできました。

各地区では、コミュニティ計画の策定に取り組む「コミュニティ計画策定市民会議」が順次設立され、これまでに1,200人を超える多くの市民が参加して、それぞれの計画案が作成されました。

計画案の市長への提言を受けて、本市では、庁内横断組織であるコミュニティ計画策定委員会及び幹事会での調整等を行い、28地区において「コミュニティ計画」を行政計画として策定するとともに、計画を実践する市民主導の自主的組織として各地区で設立された「コミュニティ計画推進市民会議」が中心となって、約20年にわたり計画登載事業の推進に取り組んできました。

また、2003年度（平成15年度）に施行した「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例」において『コミュニティ計画の策定と推進』を本市の役割と位置づけるとともに、条例に基づく諸制度を推進してきました。

一方、各地区のコミュニティ計画の策定から長時間が経過し、登載事業の多くが実施済みであることや、市内約3分の1の地域では計画が未策定であること、計画を策定した当時とは社会情勢が大きく変化していること等から、コミュニティ計画についても、将来的な地域のまちづくりを持続可能なものとするために見直しの必要性が生じています。

【参考】これまでのコミュニティ計画の考え方

市域全体を地域の視点で区分し、それぞれの地区において、土地利用のあり方や生活環境の保全・整備の課題等を検討する計画

各々の居住地域（コミュニティ）で、そこに住む住民の参加と創造による住民自治をベースとし、相互理解と連帯のもと、人間性豊かな心のふれあう地域社会の形成を目指し策定する計画

策定に当たっては、その方法や計画の内容は、各々の居住地域（コミュニティ）の特性に応じた多様なものとなる

地域コミュニティ再構築事業の展開

本市では、2010年度（平成22年度）から「地域コミュニティの再構築」に取り組んでいます。

これは、少子化・高齢化や人口減少の進行により、地域活動の担い手不足や住民同士の関係の希薄化といった問題が顕著となってきているなか、将来的にも地域内で住民や団体、また事業者等がお互いに支え合い、助け合えるような社会を作り、また、これからの地域課題の解決に向けて、地域と行政が手を携えて協力していこうというものです。

その中で、おおむね小学校区を範囲に、地域内で活動する個人、団体、事業者等がゆるやかにつながり、地域の現状や課題を共有するとともに、課題の解決に向けて連携・協力していくためのプラットフォームとして、各地域での「地域内連携協議会」の設立を提案しています。2024年（令和6年）3月時点で市内31小学校区（30団体）において設立された地域内連携協議会では、各分野で活動する地域団体が参画し、地域の特性を活かした活動に主体的に取り組んでいます。その一方で、地域のまちづくりの方向性を見据えて、計画性と実効性を持った活動の推進が求められています。

モデル地域におけるコミュニティ計画策定の方針

本市が設置する「高知市市民と行政のパートナーシップのまちづくり条例見守り委員会」において、2015年度(平成27年度)に今後のコミュニティ計画のあり方について議論された結果、市民と行政の協働の理念に基づき、地域の意見を踏まえてコミュニティ施策の再検討を行うことや、PDCAサイクル(Plan・計画 → Do・実行 → Check・評価 → Action・改善)による計画の検証を実施すること等について、2016年(平成28年)4月に同委員会から市長に対して提言がなされました。

提言を受けて、本市では、現行のコミュニティ計画の考え方を踏まえ、市民と行政の協働を基本として、次に掲げる「計画の構成」、「計画策定・推進の主体」、「計画期間」といった視点を中心に、今後策定するコミュニティ計画について検討を行うこととしました。そこで、これまでのコミュニティ計画未策定の「久重地域」と策定済みの「よこせと地域」をモデル地域に選定し、2017年度(平成29年度)に「久重のまちづくり計画2017-2021」、2018年度(平成30年度)に「よこせとコミュニティ計画2018-2022」が策定されました。この結果を踏まえて検証し、新たなコミュニティ計画についての考え方を以下のとおり整理しました。

住民主体で取り組めるソフト事業を中心とする

本市では、2003年度(平成15年度)に都市計画区域におけるハード面でのまちづくりの方針や具体的な取組を示した「都市計画マスタープラン」を策定。2013年度(平成25年度)には対象区域を都市計画区域外も含む全市域に拡大し、全地域の地域別構想も盛り込んだ内容としました。これまでのコミュニティ計画に登載していた比較規模の大きなハード事業は、都市計画マスタープランに登載されているものになります。

こうしたことから、これまでのコミュニティ計画では、ハード・ソフトを問わず、その地域に関係する事業を網羅するものになっておりましたが、新たなコミュニティ計画では、特に地域に関わる防災、福祉、教育、コミュニティ等の分野で、地域の方々の主体的な取組が想定されるソフト事業や、地域コミュニティに関係する比較規模の小さいハード事業を中心とした計画に見直すこととしました。

計画策定・推進の主体は地域内連携協議会

新たなコミュニティ計画の策定・推進の主体は、地域内連携協議会としています。

これは、各地域で設立された地域内連携協議会において、コミュニティ計画推進市民会議をはじめとする地域の多くの団体が参画し、様々な視点から地域のまちづくりについて自由な意見が交わされる等、まちづくりに関わる中心的な団体となってきていることや、また、地域内連携協議会に参画する各種団体の連携・協力のもと、各地域の特性に応じた活動が実施されていることから、その活動に計画性と実効性を持たせ、将来にわたって持続可能なものとしていきたいと考えているものです。

本市では、地域内連携協議会の運営や活動を支援するため、会議での情報提供等を行う地域活動応援隊職員の配置による人的支援や、地域内連携協議会活動促進事業費補助金等による財政的支援を実施しています。また、高知市地域共生社会推進本部を中心に各担当部署との庁内横断的な連携・調整等を行うことで、市民と行政の協働によるまちづくりを目指しています。

計画期間は5年間

新たなコミュニティ計画では、策定や推進に関わる主体が目標の達成に向けて一定の見通しを立てやすくするように、計画期間をおおむね5年間に設定しています。

一方で、将来に向けて持続可能なまちづくりの推進を実現するためには、単年度ごとの活動を通して計画性を持って取り組むことも必要であることから、PDCAサイクルの考え方に沿って進捗状況を確認しながら、随時、計画内容の見直しや更新を行っていきます。

地域においても、それぞれの活動状況等を把握しながら、各年度の事業計画を検討し、実施につなげていくことが望ましいと考えています。

コミュニティ計画と総合計画や各種関連計画との関係

「高知市総合計画1990」において、総合計画と相互補完する行政計画として位置づけたコミュニティ計画は、「2011高知市総合計画後期基本計画（計画期間：2021年度（令和3年度）から2030年度（令和12年度）」においても、補完・連携するものとしています。

現在、本市を取り巻く状況の変化の中で、各部門別行政計画等との連携を通じた行政内部での部局横断的な対応が求められており、コミュニティ計画が地域における取組と行政の取組について、防災や福祉等の分野の枠を越えて機能的に結びつける役割を担うことが期待されており、その必要性は今後も高まっていくものと考えています。



第六ふれあいネットワークの会

各種団体が横断的につながり、情報を共有し助け合う心豊かなまちづくりを目指します!

いきいき百歳体操会

小石木市民会館会場
出雲大社会場

高知街消防分団

交番連絡会

上町交番
高知街交番
梅ヶ辻交番

**城西地区
補導委員会**

組織体制 (令和5年度)

会 長 大家 賢三

副会長 末信 力

鍋島 一浩

鈴木 博久

山本 啓太

事務局長 森田 勝瀧

監 事 弘瀬 健一郎

理 事 9名

会 計 廣末 智香子

第六小学校

第六小学校PTA

**第六小学校区
交通安全会議**

**第六小学校区
青少年育成協議会**

第六体育会

**小石木市民会館
小石木児童館**

第六地域の行事 ※予定

防災区民運動会

日時：10月第2日曜日
場所：第六小グラウンド
主催：区民運動会
実行委員会

防災キャンプ

日時：7月下旬(土・日)
場所：第六小体育館
主催：第六ふれあいネット
ワークの会 防災専門部会

筆山ふるさとまつり

日時：夏休み期間中
場所：小石木公園グラウンド
主催：筆山ふるさと
まつりの会

夏休みラジオ体操会

日時：夏休み期間中
午前6時半
場所：第六小グラウンド
主催：第六青少協・体育会

高知街の行事 ※予定

敬老会

日時：9月中旬(日)
場所：高知会館
主催：高知街民生委員
児童委員協議会

事務局長 森田 勝瀧

TEL 088-822-1764

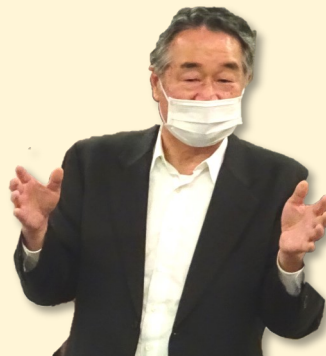
第六地域コミュニティ 計画策定までの

あゆみ



第六地域では、2020年(令和2年)からコミュニティ計画の策定に取り組んでおり、これまで全8回の計画会議を行いました。コロナ禍の影響により、一定期間会議が中止・延期を余儀なくされましたが、これまでの会議をとおして出た意見やアイデアを基に、令和5年度ついに計画が策定されました!!策定までの長い道のりをご紹介します!!

第6回



第5回

日時:2023年
場所:出雲大社
内容:既存事業
参加人数:27名 ※

第2回

日時:2021年(令和3年)3月5日
場所:出雲大社
内容:第六地域の魅力・課題の洗い出し
参加人数:26名 ※行政職員含む



第1回

日時:2020年(令和2年)12月4日
場所:出雲大社
内容:第六地域でやってみたいこと・課題の洗い出し
参加人数:21名 ※行政職員含む



第4回

日時:2021年(令和3年)1
場所:出雲大社
内容:既存事業の掘り下げ
参加人数:23名 ※行政職員含む

第3回

日時:2021年(令和3年)11月24日
場所:出雲大社
内容:具体的事業・新規事業案の検討
参加人数:32名 ※行政職員含む



2 計画策定までのあゆみ



日時: 2023年(令和5年)6月7日
 場所: 出雲大社
 内容: 既存事業の課題・取組内容の検討②
 参加人数: 23名 ※行政職員含む

(令和5年)4月25日
 内容: 既存事業の課題・取組内容の検討①
 行政職員含む

**市長
報告会**

日時: 2024年(令和6年)2月20日
 場所: 本庁舎4階 特別応接室
 内容: 計画冊子案の報告
 参加人数: 22名 ※行政職員含む

編集委員会 (全4回)



第7回

日時: 2023年(令和5年)7月13日
 場所: 出雲大社
 内容: 将来像・基本目標の検討
 参加人数: 21名 ※行政職員含む

2月13日



第8回

日時: 2024年(令和6年)1月15日
 場所: 出雲大社
 内容: 計画冊子案の確認
 参加人数: 27名 ※行政職員含む



Ⅲ 資料編

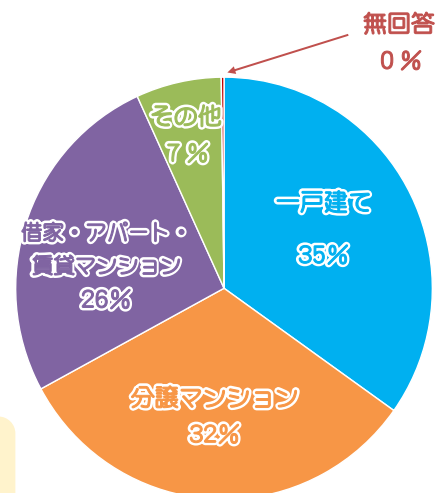
3 アンケート調査結果

全世帯アンケート

調査期間：2020年（令和2年）4月10日～5月15日
調査対象：第六小学校区に在住する全世帯
回収率：468/2,061（22.7%）

●お住まいについてお聞きます。

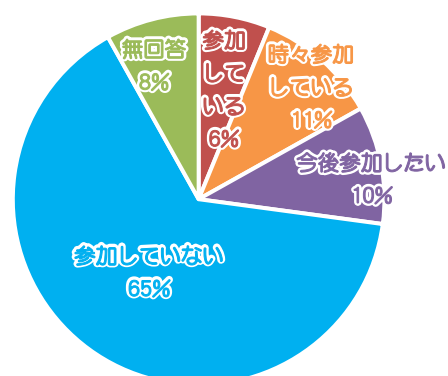
	回答数
一戸建て	163
分譲マンション	151
借家・アパート・ 賃貸マンション	122
その他	31
無回答	1
合計	468（単位：人）



一戸建てにお住まいの方が合計の35%、分譲マンションが32%、借家・アパート・賃貸マンションが26%、その他が7%という結果になりました。

●地域活動への参加についてお聞きます。

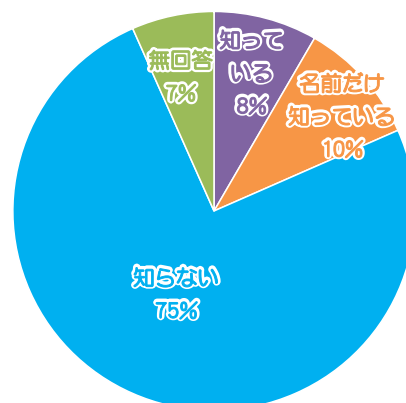
	回答数
参加している	29
時々参加している	50
今後参加したい	48
参加していない	303
無回答	38
合計	468（単位：人）



「参加している」「時々参加している」「今後参加したい」と回答された方は合計で27%、「参加していない」と回答された方は65%という結果になりました。

●第六ふれあいネットワークの会についてお聞きます。

	回答数
知っている	39
名前だけ知っている	47
知らない	351
無回答	31
合計	468（単位：人）

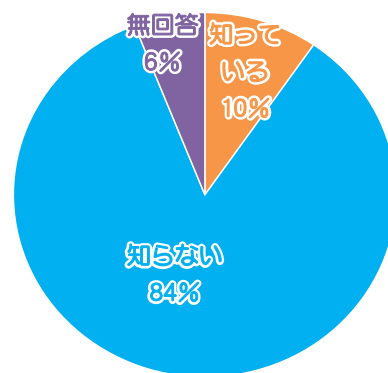


「知っている」「名前だけ知っている」と回答された方は合計で18%、「知らない」と回答された方は75%という結果になりました。

●第六小学校区防災専門部会についてお聞きします。

	回答数
知っている	45
知らない	395
無回答	28
合計	468

(単位:人)



第六小学校区防災専門部会とは、防災を専門とする第六ふれあいネットワークの会の下部組織です。「知っている」と回答された方は合計の10%、「知らない」と回答された方は84%という結果になりました。

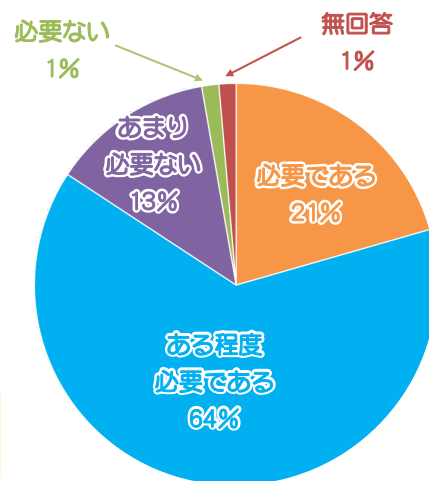
マンション住民アンケート

調査期間:2021年(令和3年)1月29日~2月26日
 調査対象:第六小学校区に分譲マンション及び公営住宅に在住する全世帯
 回収率:146/774(18.9%)

●地域の人との関わりについてお聞きします。

	回答数
必要である	30
ある程度必要である	93
あまり必要ない	19
必要ない	2
無回答	2
合計	146

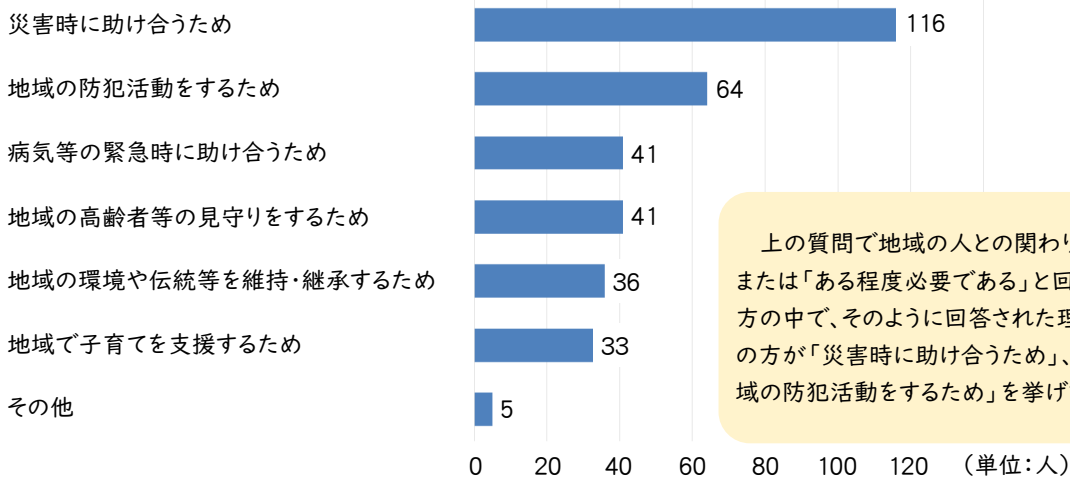
(単位:人)



「必要である」「ある程度必要である」と回答された方は合計の85%、「必要ない」「あまり必要ない」と回答された方は14%という結果になりました。

(上記地域の人との関わりについて「必要である」「ある程度必要である」と回答した人)

●地域の人との関わりが必要な理由についてお聞きします。(複数回答)



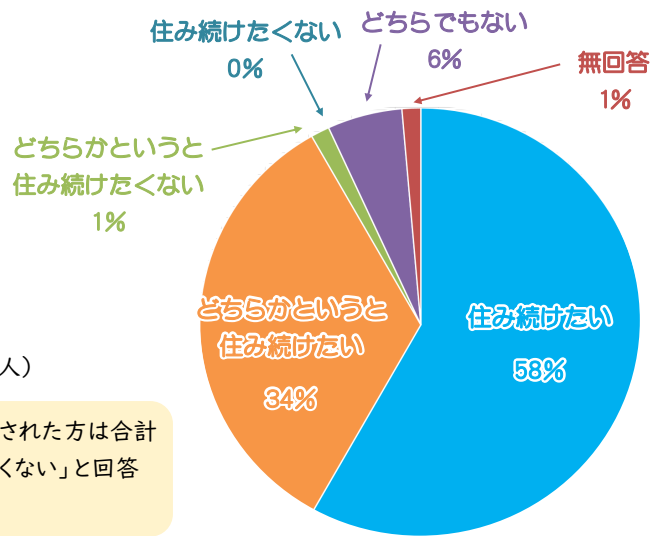
上の質問で地域の人との関わりが「必要である」または「ある程度必要である」と回答された123名の方の中で、そのように回答された理由として、116名の方が「災害時に助け合うため」、64名の方が「地域の防犯活動をするため」を挙げていました。

Ⅲ 資料編

●第六地域に住み続けたいかお聞きします。

	回答数
住み続けたい	85
どちらかというに住み続けたい	49
どちらかというに住み続けたくない	2
住み続けたくない	0
どちらでもない	8
無回答	2
合計	146

(単位:人)

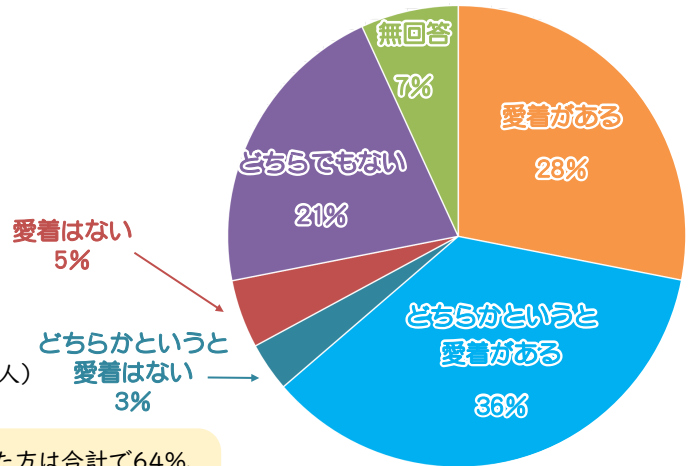


「住み続けたい」「どちらかというに住み続けたい」と回答された方は合計で92%、「住み続けたくない」「どちらかというに住み続けたくない」と回答された方は1%という結果になりました。

●第六地域への愛着についてお聞きします。

	回答数
愛着がある	41
どちらかというに愛着がある	52
どちらかというに愛着はない	5
愛着はない	7
どちらでもない	31
無回答	10
合計	146

(単位:人)



「愛着がある」「どちらかというに愛着がある」と回答された方は合計で64%、「愛着はない」「どちらかというに愛着はない」と回答された方は8%という結果になりました。

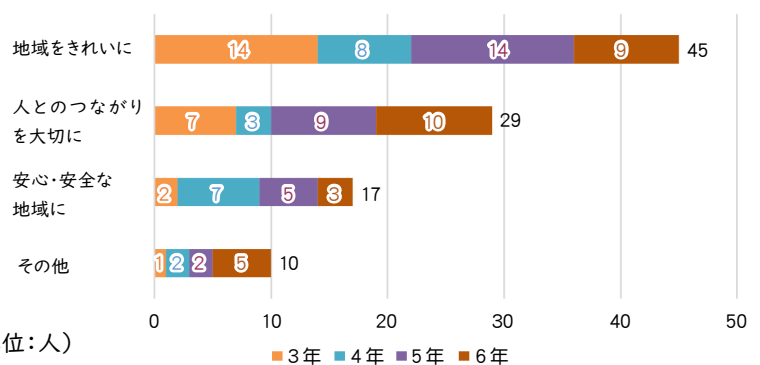
子どもアンケート

調査期間:2020年度(令和2年度)
調査対象:令和2年度 第六小学校児童3~6年生
回収率:109/126(86.5%)

●地域の人にしてほしいことについてお聞きします。

	3年	4年	5年	6年
地域をきれいにしてほしい	14	8	14	9
人とのつながりを大切にほしい	7	3	9	10
安心・安全な地域にしてほしい	2	7	5	3
その他	1	2	2	5

(単位:人)



小学生保護者アンケート

調査期間:2020年度(令和2年度)

調査対象:令和2年度 第六小学校児童(3~6年生)の保護者

●地域のことについてお聞きします。

(全て複数回答)

選択肢

- ①夏まつり等 ②高齢者対象の行事 ③福祉活動 ④生きがいづくり活動 ⑤日常的な相談ができる場
⑥住民交流活動 ⑦消防防災訓練 ⑧教育活動 ⑨子ども支援活動 ⑩子ども対象の行事
⑪子育ての相談ができる場 ⑫防犯・交通安全活動 ⑬美化・環境保全 ⑭自然を活用した活動
⑮歴史に関する活動 ⑯スポーツ活動 ⑰広報誌の作成 ⑱ネットを活用 ⑲多様な意見を聞く

○満足度の高いものは何ですか。

1位(同率)	⑦消防防災訓練 ⑫防犯・交通安全活動
3位	⑨子ども支援活動
4位	⑬美化・環境保全
5位	⑧教育活動

○重要だと思うものは何ですか。

1位	⑯スポーツ活動
2位	⑨子ども支援活動
3位	⑩子ども対象の行事
4位	⑧教育活動
5位	⑬美化・環境保全

○スタッフとして参加できるものは何ですか。

1位	①夏まつり等
2位	⑬美化・環境保全
3位	⑫防犯・交通安全活動
4位(同率)	⑦消防防災訓練 ⑧教育活動

○観客として参加できるものは何ですか。

1位(同率)	①夏まつり等 ⑯スポーツ活動
3位	⑦消防防災訓練
4位(同率)	⑧教育活動 ⑬美化・環境保全

上記の選択肢の中で、満足度の高いものは「消防防災訓練」「防犯・交通安全活動」、重要だと思うものは「スポーツ活動」、スタッフとして参加できるものは「夏まつり等」、観客として参加できるものは「夏まつり等」「スポーツ活動」という結果になりました。





高知市コミュニティ計画
第1期第六地域コミュニティ計画 2024-2028
編集・発行 令和6年3月
第六ふれあいネットワークの会
高知市 地域コミュニティ推進課